

授業科目名 <英訳>	社会学(演習) Sociology (Seminars)			担当者氏名	文学研究科 准教授 田中 紀行				
配当学年	全回生	単位数	4	開講期	通年	曜時限	火2	授業形態	演習
題目	社会学史演習								
【授業の概要・目的】									
19～20世紀のヨーロッパとアメリカの社会学史、とくに各国における社会学的伝統の形成と変容をめぐる比較研究に関連する文献の講読を通して、社会学の歴史を知識社会学的ないし科学社会学的観点から捉えなおす。他のディシプリンとの関係における社会学のアイデンティティ形成、社会学の制度的基盤、社会学におけるカノン形成、社会学の制度化過程と国民国家形成との関連などのテーマを扱う予定である。									
【授業計画と内容】									
上記のテーマを扱った主に日本語および英語の文献を輪読する。受講生の語学力に応じてドイツ語・フランス語の文献を割り当てることもある。取り上げる文献としては、W. レペニース『三つの文化』、A. H. ハルゼー『イギリス社会学の勃興と凋落』、Johan Heilbron, "The Rise of Social Theory"、Peter Wagner (ed.), "Discourses on Society"、Craig Calhoun (ed.), "Sociology in America"、Charles Camic & Hans Joas (eds.), "The Dialogical Turn"、Peter Baehr, "Founders, Classics, Canons"などを予定している。									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
平常点による。									
【教科書】									
授業中に指示する									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									